

改正中津川市農業振興ビジョン（R4～R11）	旧中津川市農業振興ビジョン（H24～R3）
<p>【基本理念】 ～持続的農業のための、農業・農村づくり～</p> <p>はじめに</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 策定の趣旨 2. ビジョンの位置付け 3. 計画期間 <ul style="list-style-type: none"> ○10年間の計画とし、具体策は5年間で策定 <p>第1章 中津川市農業の現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中津川市の概要 2. 中津川市農業の10年間の変動 <ul style="list-style-type: none"> ○減少：耕地面積、経営体数、経営面積 ○増加：農事組合法人、耕作放棄地、集積農地 3. 中津川市農業の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> ○高齢化：経営体主の67%が65歳以上 ○後継者：後継者確保経営体は41% 4. 中津川市農業の方向性 <ul style="list-style-type: none"> ○効率化と省力化（スマート農業、農業DX、農地集積・集約化） ○継続する農業 (みどりの食料システム戦略、SDGs、就農者の確保と育成) ○農地の持つ多面的機能の維持・保全（災害対策） 	<p>【基本理念】 ～安全・安心な食の提供、活力ある農業・農村づくり～</p> <p>はじめに</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 策定の趣旨 2. ビジョンの位置付け 3. 計画期間 <p>第1章 中津川市農業の現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中津川市の概要 2. 中津川市農業の現状 3. 中津川市農業の課題 4. 中津川市農業の可能性

第2章 中津川市の農業の将来像

1. 基本理念
2. 基本方針
3. 将来像

○みどりの食料システム戦略、SDGs

第3章 主要施策の展開

第1節 人・農地プランの実質化の推進

1. 農地の確保と有効利用【農地中間管理機構】
2. 地域の中核的担い手等の育成と確保【人・農地プランの実質化】

第2節 持続的農業のための農業経営基盤強化

1. 経営所得安定対策の推進【スマート農業・農業DXの推進】
2. 農地の多面的機能の維持と保全
3. 地産地消と販路拡大の推進

第3節 畜産振興と家畜防疫の強化

1. 飛騨牛振興
2. 家畜防疫に対する飼用基準等の周知徹底
【豚熱・鳥インフルエンザ対策】

第2章 中津川市の農業の将来像

1. 基本理念
2. 基本方針
3. 将来像

第3章 主要施策の展開

第1節 農地の確保と有効利用

1. 担い手への農地の利用集積の促進
2. 耕作放棄地等の活用
3. 農地の保全管理と基盤整備の促進
4. 鳥獣害対策の強化

第2節 安全・安心な農畜産物の生産と持続する農業

1. 環境に配慮した農畜産業の推進
2. 地産地消の推進
3. 販売戦略（地産外商）の強化
4. 農商工の連携の促進

第3節 多様な担い手の育成・確保

1. 後継者育成と新規就農者の確保
2. 担い手農家・法人経営体等の確保
3. 集落営農組織の育成支援
4. 多様な担い手の確保

第4章 作物別振興策

1. 水稲
2. 麦、大豆、そば等（生産調整、転作作物）
3. 野菜
 - 3-1 夏秋トマト
 - 3-2 夏秋なす
 - 3-3 いちご
 - 3-4 高収益作物（ブロッコリー、菌床しいたけ）
 - 3-5 その他の野菜（飛騨美濃伝統野菜）
4. 栗・果樹
5. 花き
6. 畜産

第5章 ビジョンの推進体制

ビジョンの推進体制

資料編

1. 策定経緯
2. 委員名簿

第4章 作物別振興策

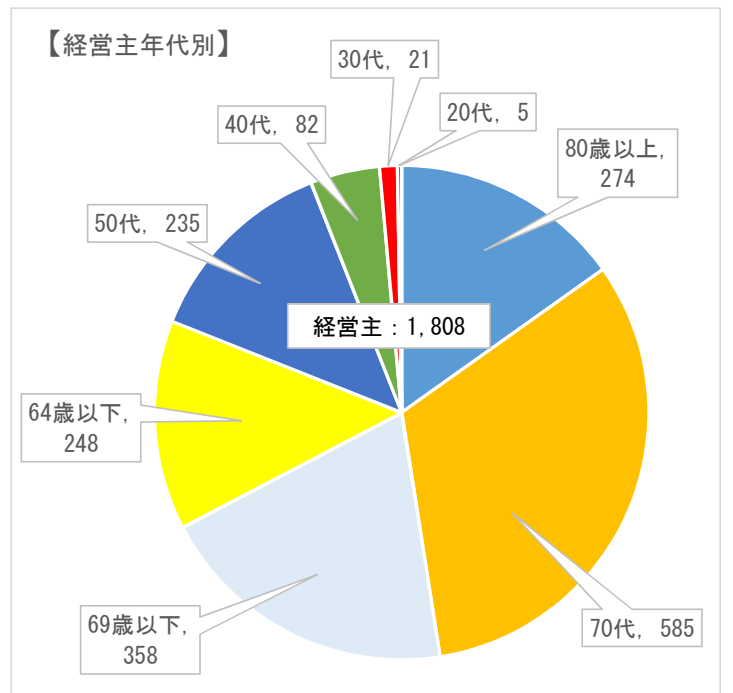
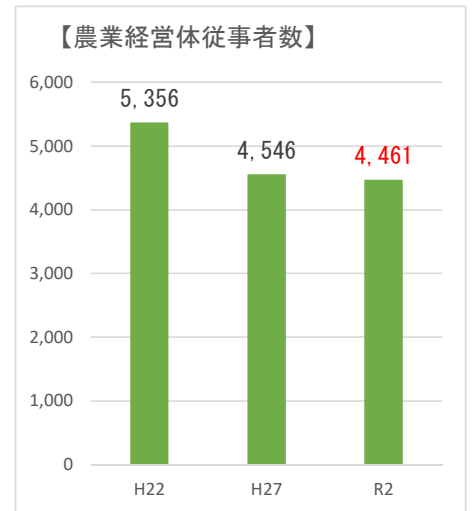
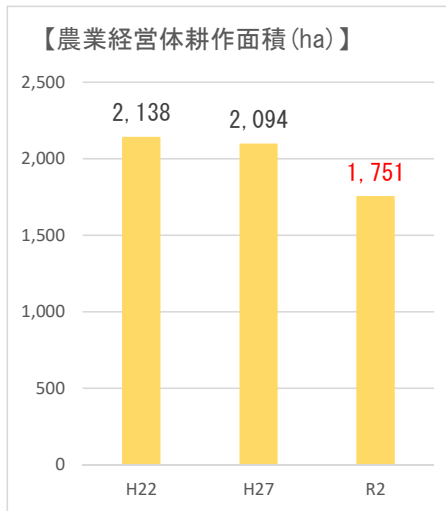
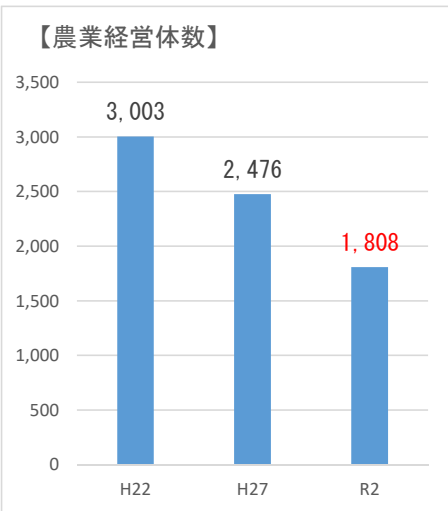
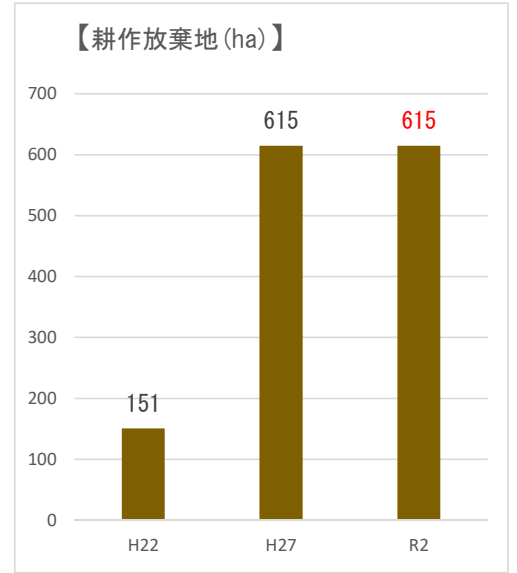
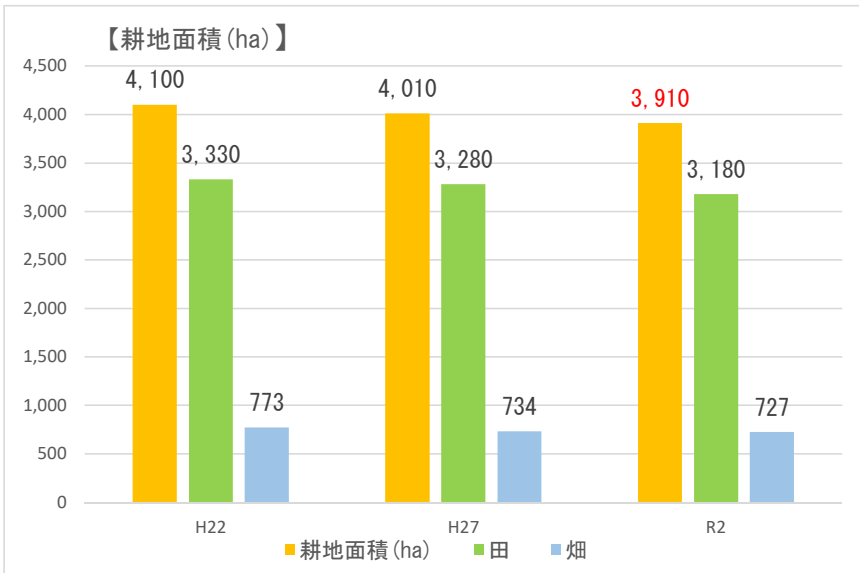
1. 水稲
2. 麦・大豆・そば等
3. 野菜
 - 3-1 トマト
 - 3-2 なす
 - 3-3 いちご
 - 3-4 飛騨美濃伝統野菜
 - 3-5 その他の野菜
4. 果樹
5. 花き（シクラメン・洋ラン）
6. 畜産

第5章 ビジョンの推進体制

ビジョンの推進体制

資料編

1. 策定経緯
2. 委員名簿



農林水産分野とSDGs 17目標との関係

○ 農山漁村において、農地・森・海といった自然環境を基盤に、食料の生産を担っている農林水産業は、SDGs17目標に各分野と幅広く関わっている。

